

第79回 実践経営学会 関西支部会 発表者募集

第79回 実践経営学会 関西支部会を下記の要領で開催します。当日の発表希望者を募集しております。添付ファイル「発表形式」をご参照の上、ご不明な点は事務局(稲田宛)までお尋ね・ご相談ください。発表をご希望される方は、下記連絡先までお知らせください。

記

■日時：2022(令和4)年11月19日(土) 午後1時頃より(予定)

■場所：大阪経済大学

※詳しくは、10月末頃に送信予定のスケジュール案内にてご確認ください。

※コロナ感染状況によってオンライン開催(Zoom)に変更することもあります。

■申込締切 **10月9日(日)** ※締切厳守でお願いいたします

・発表をご希望される場合は、以下の1～5の内容について、下記宛先までメールでお知らせください。ご不明な点にご相談ください。

1. 申込者氏名(共同の場合は併記)
2. 所属・肩書
3. 発表形式(①研究発表、②研究企画・アイデア、③産学連携、④企画)
4. 発表テーマ
5. 希望するコメンテーターの先生(あれば…)

・発表者枠には限りがありますので、申込者多数の場合や連続発表の場合は、事務局にて調整させていただきますので、何卒ご容赦願います。

・共同研究発表(※講演は別)については会員資格が必要です(入会手続き前可・要相談)。

■連絡先(事務局)

メール：inadak@ogu.ac.jp 大阪学院大学経営学部 稲田 賢次 宛

実践経営学会 関西支部会
支部長 田中 敬一
事務局長 稲田 賢次

実践経営学会関西支部

「研究報告に関する新たな提案」

—多様な発表形式の導入—

実践経営学会 関西支部事務局

新たな発表形式と内容

①研究発表

専門内容についての研究発表を行うもの(従来)

②研究企画・アイデア

これから行いたい研究内容について問題提起するもの

③産学連携

産学連携を含めた取り組み内容、情報のオープン化と知識の共有をはかるもの

④企画系(その他)

パネル、シンポジウム、ゲスト講演、出版本の紹介、教育方法(ACL&PBL等)など

新たな発表形式と方法

(※時間は目安です:要相談)

発表形式	①研究発表	②研究企画・アイデア	③産学連携	④企画
発表時間	40分	20分	30分	自由設定
質疑時間 (コメント含む)	20分	20分	20分	自由設定
座長	○	○	(兼任)	調整
コメンテーター	○	× (フロア中心)	(兼任)	調整

申込方法 (※メール記載事項)

1. 申込者名 (※共同の場合は併記)
2. 所属・肩書き
3. テーマ
4. 発表形式
①発表 ②研究企画・アイデア ③産学連携 ④企画
5. 希望するコメンテーター (あれば...)

2022年9月吉日

実践経営学会 関西支部会員 各位

『関西実践経営』第62号の原稿募集

『関西実践経営』第62号（令和4年11月発行予定）の原稿を募集します。ふるってご投稿頂きますようよろしくお願い申し上げます。

『関西実践経営』は皆様方からの投稿により年2回発行のペースを維持し、評価も高まりつつあります。特に若手研究者の投稿を含め、より多くの皆様方の投稿をお待ちしております。ただし、本支部は財政基盤の関係から十分な予算がございません。投稿者に掲載費を実費（1頁当たり1,500円）でご負担して頂くこと、ご理解・ご了承賜りますようお願い申し上げます。

【応募資格】

1. 会員であること（共同執筆者も会員であることが原則となります。しかし、現時点で非会員の場合には世話役までご相談ください）。
2. 会費に未納がないこと。
3. 本部学会 HP に PDF（全文）での掲載をご承諾頂けること。

【投稿&提出】

投稿を希望される方は、次の期日、宛先および問い合わせ先まで、メールにて(1)投稿申込（『関西実践経営』投稿申込書.docx）、(2)原稿提出を行ってください。

(1)投稿申込締切：令和4年11月5日(土)

◎『関西実践経営』投稿申込書.docx に必要事項を入力して送信してください。

※投稿原稿は、①論文 ②研究ノート ③資料 ④書評の4分野です。

（上記①から④に該当しない場合や適切でない場合は、当編集委員会で決めさせて頂く場合があります。）

※抜刷りは申込者のみ作成（30部のみ実費3,600円）

(2)原稿提出締切：令和4年11月12日(土)

提出方法：添付ファイルでメールのみ（WordとPDFの両ファイル提出）です。

☆執筆形式については、別ファイルの『関西実践経営』執筆要領をご参照ください。

宛先および問合せ先：近畿大学経済学部 田中 敬一 宛

E-mail：tanaka@eco.kindai.ac.jp

住 所：〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

T E L：(06)6721-2332

【投稿&提出に関するお願い】

投稿申込の連絡なしに締切直前に原稿だけを送られますと、編集上で多くの混乱が生じ、場合によっては受け付けることができません。必ず締切期限厳守でお願いいたします。できれば、締切前に送って頂ければ幸いです。毎号タイトなスケジュールの編集作業のため、締切期限オーバーの原稿は返却せざるをえない場合もあります。くれぐれもご協力のほど、よろしくお願いいたします。

実践経営学会 関西支部支部長

『関西実践経営』編集委員会世話役 田中 敬一

実践経営学会 関西支部事務局長 稲田 賢次

『関西実践経営』執筆要領

原稿は必ず、打ち出し完成原稿・印刷物をそのまま版下としますので、次の形式を守って頂きますようよろしくお願い申し上げます（なお、書式が著しくかけ離れた原稿について受領しかねる場合もあります。ご了承ください。また、サンプルファイル、ひな型ファイルをご参照、ご使用ください。）

- (1) **B5版（A4ではありません）**横書き（1頁 36文字×34行）、上下左右に20mmの余白
- (2) 論文の枚数基準として**10頁**（12000字）以上（図・表・参考文献含む）
- (3) 1頁目に次の項目を明記 ※①～⑤までをできる限り1頁以内に収めてください。
 - ①種別：★印に①論文 ②研究ノート ④資料 ⑤書評から選択
 - ②タイトル：二重口枠内に入力
和文**14pt太字**、サブタイトルは**12pt**（ゴシック体）
英文半角**10.5pt**、サブタイトルは**10pt**（Century）
 - ③所属・氏名：二重口枠内に入力
和文**11pt**（明朝）、英文半角**10.5pt**（Century）
 - ④概要：200字程度の概要を口枠に**10.5pt**（明朝）用語のみ太字
 - ⑤キーワード：3～5語**10.5pt**（明朝）用語のみ太字
 - ⑥構成：目次として章（章・節）を**9pt**（明朝）用語のみ太字
（※2段組み表示可）例：1. 1-1 あるいは 1.（1）など
 - ⑦本文：**10.5pt**（明朝）
※章タイトル（例えば「1. はじめに」）を太字
- (4) ヘッダーに“The KANSAI Chapter of Japan Society for Applied Management”
- (5) フッターに『関西実践経営』第（当該）号（当該）年
※フッターに**ページ番号は付けない**で下さい。
- (6) **白黒印刷ですので、カラーで作成される場合は、調整してください。**
- (7) ファイル「**関西実践経営執筆ひな型(B5)**」（MLで送信・添付ファイルご参照）をご使用頂けましたら、**上記の形式での設定は不要です**（なお、作成時に（ ）や○○○は削除してご使用ください）。

この形式通りには作成できない場合もあるかも知れませんが、極力近づけてください。著しく逸脱する場合は、訂正をお願いする場合があります。

ご質問等につきましては、編集委員会世話役・事務局で受け付けます。皆様からの原稿を心からお待ち申し上げます。

実践経営学会 関西支部支部長

『関西実践経営』編集委員会世話役 田中 敬一

実践経営学会 関西支部事務局長 稲田 賢次

1. はじめに

まず最初に、中小小売業マーケティングの全体像を把握する前提として、考慮すべき点について言及したい。(以下、省略)